

日本デジタルゲーム学会 2012年夏季研究発表大会プログラム ※発表者、司会のご氏名はすべて敬称を略していることをご了承ください。

月日	時間	セッション番号	セッション名	司会	発表者	所属	タイトル	予稿
7月28日(土)	10:00~10:20		はじめに					
	10:30~12:00	1	モーニングセッション	三宅陽一郎(株式会社スクウェア・エニックス)	高橋志行	一橋大学大学院社会学研究科	シナリオとリスク:ゲームは〈活躍〉をどのように記述できるか	
					蔵原大	株式会社ジェイブレインホールディングス・世界史研究会運営委員	ウォーゲーミングの近現代史 — 軍事的「シリアス・ゲーム」の二百年間	
					築瀬洋平1) 小野憲史2) 井上明人3)	1)ゲームデザイナー・シナリオライター、2)ジャーナリスト、3)国際大学GLOCOM客員研究員	ゲームデザイナーが乗用車のチュートリアルを作ったら	
	12:00~13:00					昼休み		
	13:00~14:30	2	アフタヌーンセッション	一小路武安(東京大学大学院経済学研究科 特任助教)	Paul Dewaal1) Andrea Kutics1) 豊沢聡2) 中川明彦3)	1)国際基督教大学大学院 2)徳山大学 3)国際基督教大学大学院、 電気通信大学大学院	Improved Game Artificial Intelligence through Interactive Environments	
					吉永大祐	山形大学企画部・早稲田大学大学院政治学研究科	「四ハショック」とは何だったのか: インターネット上のゲームファンコミュニティにおける「クソゲー」言説とその変容	
					小山友介	芝浦工業大学	ソーシャルゲームの行動経済学的解釈	
14:45~16:00		基調講演		遠藤雅伸(DiGRA JAPAN研究委員委員長) 中嶋謙互(ネットワーク技術者) 品田洋介(ソフトバンク クリエイティブ)				

